

菅沼ゼミ(哲学ゼミ)FAQ

菅沼 聡

Q1 菅沼ゼミにはどんな学生がいますか？

A1 みなさんにとっては前身にあたる現在の菅沼ゼミ(@人間地域科学課程)には、2 留中の 6 年生、東大と北大の大学院にダブル合格した 4 年生、卒論の代わりに絵を描きたいと言っている 3 年生などが在籍しています。いろいろです。

Q2 菅沼ゼミは普段どんなことをしているのですか？

A2 基本的には卒論の準備です。卒論は自分で自由に哲学的テーマを設定します。普段は、卒論準備の現状を他のゼミ生みんなに対し発表し、その発表をもとに全員で議論しています。

Q3 哲学の卒論を書けるか不安です。

A3 不安は無用です。特別なテクニックは必要なく、みなさんが「アカデミックスキル」で学ぶような基本的な学問作法に則りさえすれば卒論を書けます。過去のゼミ生の卒論は、「スピノザ『エティカ』における倫理観の考察」といったオーソドックスなものから、「教育に笑いをどう生かすか」、「人はなぜ人を愛するのか」といったものまで、さまざまです。

Q4 哲学ゼミから就職できるか不安です。

A4 ごもつともです(笑)。確かに「哲学をやっていると就職に不利」などと言われることがあります。ですが、これは都市伝説です。就職に不利という噂は、哲学をやっている人は独自の考えに凝り固まり頑固そうというイメージから来ているのかもしれませんが。実際には逆で、多様な考え方にオープンになりやすいですし、このことは企業側などからも正しく理解されつつあります。実際、菅沼ゼミ生の進路は、過去 2,3 年で、公務員、教員、民間、大学院などごく普通です。ちなみにアメリカでは、ここ 10 年以上 GRE スコアが最も高い大学の専攻分野は(理系の物理、数学と並び)文系では哲学であり、哲学専攻は実社会でも非常に重宝されています(“philosophy GRE”で AND 検索してみてください)。あと、哲学を極めると、仮に就職先が決まらなくてもそれなりに平然としていられる力が身に付きますが、それはまた別の話です(笑)。

Q5 菅沼ゼミはどんな学生にお勧めですか？

A5 哲学的なことに関心がある人はもちろんですが、自由闊達に議論がしたい人、進路または人生に迷いのある人にお勧めです。

ゼミ配属の要件	なし
ゼミ配属の希望	議論ができること。